



CORPORATE BROCHURE 2024

会社案内

企業理念

遵法に徹して公正な企業活動を行い、
技術と製品による価値を創造し、
社会と産業の発展に貢献する

信越ポリマーは、1960年に塩ビ加工メーカーとして設立され、シリコンなど各種樹脂の「材料・配合」
「設計」「加工プロセス」「評価・解析」という基盤技術の応用展開に努めてきました。

現在、樹脂加工メーカーとして、自動車、情報機器関連から半導体、建設関連に至る幅広い分野で、
お客様の多様なニーズにお応えしています。



ごあいさつ

新たな価値創造に挑みながら、 持続可能な社会の実現に貢献してまいります

1960年に信越化学工業株式会社グループの樹脂加工メーカーとして発足以来、材料開発から成形加工までの一貫した技術力により、シリコンゴムや各種プラスチックを素材とした高付加価値製品を提供し続けています。自動車や半導体、情報機器、OA機器、医療機器の各市場向け製品のほか、生活資材や建設資材など、幅広いお客様のニーズにお応えしています。

当社では、2023年に策定した中期経営計画「Shin-Etsu Polymer Global & Growth 2027」のもと、多様な製品や長年にわたり培った技術力を最大限に活かし、新たな価値創造に挑戦し続けています。また、ESGへの取り組み強化も掲げ、カーボンニュートラルに向けた環境負荷低減や省エネルギーなど、社会課題の解決にも積極的に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

急激に変化する事業環境にスピード感を持って対応しながら、より一層、サステナビリティ経営を推進し、ステークホルダーの皆様の信頼を深め、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

今後とも、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年7月



代表取締役会長 会長執行役員

小野義昭

代表取締役社長 社長執行役員

出戸利明

信越ポリマーは、長年にわたって培った技術力を活かした各種製品で、暮らしと産業を支えています



製品情報



自動車

お客様の信頼と期待に応え続ける自動車用入力デバイスのほか、内装・外装用部品、機能性素材などさまざまな製品を提案し、常に事業領域の拡大を目指しています。



半導体・電子部品

精密成形技術や評価技術、設計技術などの強みを活かし、ウエハーケースやキャリアテープなど半導体関連の搬送・包装資材を提供しています。出荷容器「FOSB」と工程内容器「FOUP」で高い世界シェアを維持し、総合ウエハーケースメーカーとして業界をリードしています。



事務機器

世界トップレベルの導電性コントロール技術・発泡技術を用いたOAローラ。独自の配合技術と精密成形技術で、各種部品に求められる機能を実現しています。



包装資材

食品包装用ラッピングフィルムをはじめ、暮らしに身近な製品を提供しています。抗菌性やカラーバリエーションなどの機能を付与したフィルム製品は、食の安全・安心ニーズに応えます。



情報機器

シリコンゴムの材料技術や評価技術などを基盤とした「インターコネクター」をはじめとして、複合化技術や高精細印刷技術により、小型化・薄型化が進む電子機器の接続ニーズに応え、高く評価されています。



医療・理化学

独自性の高いシリコン加工技術や配合技術をもとに、カテーテル・チューブをはじめとした医療製品を提供しています。医療現場のニーズや健康志向に応えます。



建設資材・インフラメンテナンス資材

波板をはじめとした建設資材は、暮らしのさまざまなシーンで活用されています。「簡単施工・長寿命」なシリコン製メンテナンス資材は、生活インフラの維持に貢献しています。



素材

導電性ポリマーや高撓動性コンパウンドなど、世界の暮らしや産業の発展に貢献しています。長年にわたり培った独自の素材配合技術を結集して、お客様の新たなニーズに応えています。



製品情報 電子デバイス事業

自動車

自動車用の入力デバイスは、お客様の高い信頼と期待に応え続け、業界トップの評価を得ています。

自動車用入力デバイス、ディスプレイデバイス製品などの提案を通じて、事業拡大を目指しています。自動車用キースイッチは、お客様の信頼と期待に長年応え続けており、業界トップの評価を得ています。自社開発の透明な導電性ポリマーを電極に使い、高精細印刷技術を活かした静電容量方式のタッチスイッチは、自動車の新入力デバイスとして、お客様のニーズにお応えしています。また、ディスプレイ関連製品の開発品を提案し、新しい事業領域への拡大を目指しています。



キースイッチ
リモートキーレスエントリー用



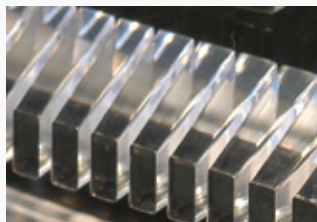
感圧タッチスイッチ
ステアリングスイッチ用
タッチ検知+感圧検知を組み合わせた
タッチスイッチ
透明電極により照光も可能



**視野範囲/光路制御フィルム
『VCF』**
シリコンゴムの遮光層と透明層を
交互に配列したルーバフィルム
フロントガラスやドアガラスへの映り
込みを防止



ワイパー用シリコンゴム
当社独自のシリコン加工を活かした
自動車のワイパー



LEDライトガイド
高透明シリコンゴムを
超精密金型技術で加工した
LEDヘッドライト用シリコンレンズ



各種車載入力デバイス

- ①オーディオ・ナビディスプレイ
- ②ステアリングスイッチ
- ③センターコンソールスイッチ
- ④エンジンスタートストップスイッチ
- ⑤電子シフタースイッチ
電動/パーキングブレーキスイッチ
ハブティックスイッチ
- ⑥シートメモリースイッチ
- ⑦パワーウィンドウスイッチ



情報機器

「インターコネクター」で培ったコア技術に、印刷技術や複合化技術を付加することで、さまざまな分野に、特徴ある製品を提案しています。

多様な特徴を持つシリコンゴムの材料技術や評価技術などを基盤としたインターコネクターは、液晶接続用として広く使用されているほか、電子デバイス接続用コネクターとしても使われています。成形技術や異種材料との複合化技術に印刷技術を加えて、さまざまなユニークな製品を展開しています。小型・薄型化が進む電子機器の接続ニーズに対して、簡便でリペア可能な実装方法として、高く評価されています。



電子部品検査用コネクター

薄いシリコンゴムに金属ワイヤーを配列した異方導電性シートで、電子デバイス検査で優れた高周波伝送特性を発揮しています。



液晶接続用コネクター

液晶パネルに限らず、ハンダで接続できない部品の実装に使用されています。実装後も簡単に分解・リワークできます。



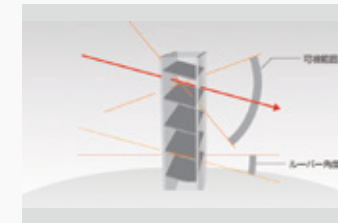
タッチスイッチ

独自開発の透明導電性塗料を使うことで全光線透過率80%を実現し、バックライト照光を可能にした、静電容量方式のセンサースイッチです。軽薄で折り曲げ可能です。



タッチパッド

高精細印刷技術によるフィルムタイプの静電容量方式タッチセンサーで、主にノートパソコンのトラックパッドなどに採用されています。



視野範囲/光路制御フィルム「VCF」は、ディスプレイの覗き見防止や光学センサーの光路制御など、多様化するニーズにお応えしています。

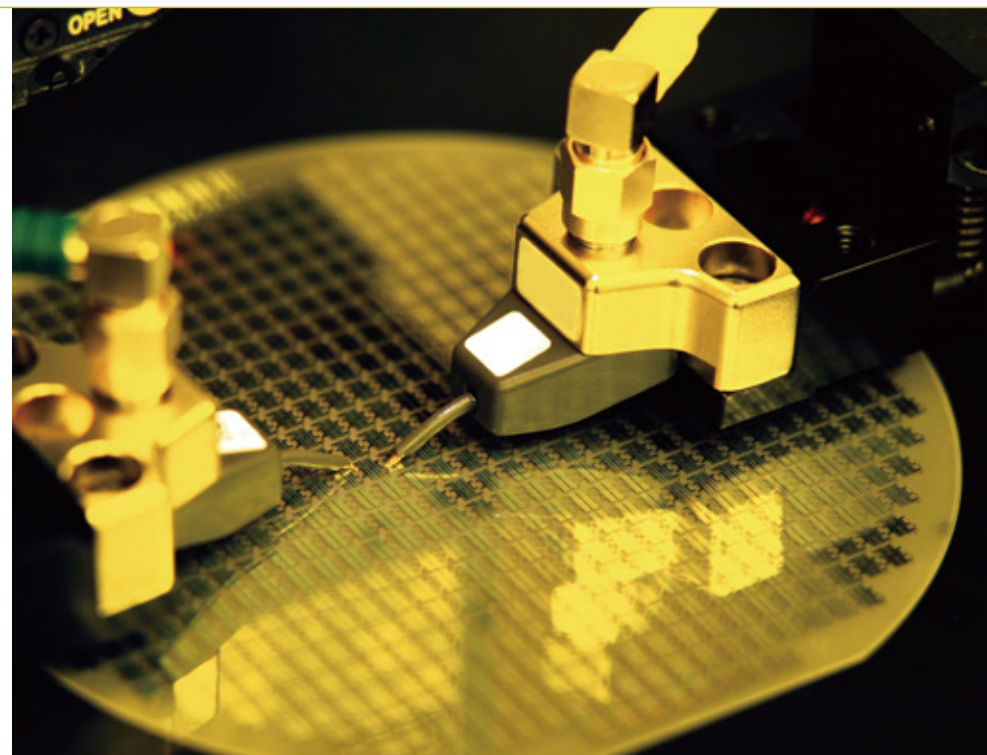
製品情報 精密成形品事業

半導体・電子部品

世界をリードする材料開発技術、精密成形技術、評価技術などにより、半導体関連の包装・搬送資材を提供しています。

ウエハーメーカーからデバイスメーカーへのウエハー輸送に使用されるウエハー SHIPPING ボックス[FOSB]と、デバイスメーカーの工程内搬送に使用される工程内容器[FOUP]で高い実績を誇ります。評価技術やクリーン環境管理技術、精密成形技術、そして高度化するお客様のご要望に的確に応える設計技術が当社の技術的な強みです。携帯機器用の小型電子デバイスから大型の半導体パッケージや機構部品、高い信頼性が要求される車載用電子部品など、あらゆる電子デバイスの基板実装に対応できるエンボスキャリアテープは、各種バリエーションを揃えたトップカバーテープとのマッチングで確実な基板実装を実現し、市場から高い評価を得ています。

スマートフォンなど高性能端末機器に使用される極小セラミックコンデンサ向け4mm幅×1mmピッチの0201/0402用エンボスキャリアテープは、クリーン実装性や使用材料削減などの環境配慮面も評価されています。



工程内容器[FOUP]

半導体デバイスメーカーのクリーンルーム工程内でウエハー搬送に用いられるケースです。クリーンな生産環境で、微細化を続ける半導体産業のニーズにお応えします。



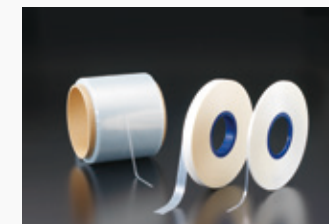
出荷容器[FOSB]

シリコンウエハーを半導体デバイスメーカーに向けて出荷する時に用いられるケースです。



エンボスキャリアテープ

『シンエツキャリアテープ』電子部品や半導体デバイスを基板実装するための搬送資材です。



トップカバーテープ

『シンエツトップカバーテープ』キャリアテープとともに使用され、実装される電子部品や半導体デバイスを静電気から守る機能を有しています。



樹脂製テープフレーム

『シンエツライトフレーム®』工程内で発生する導電性異物を排除、パッケージの信頼性を向上させる軽量リングフレームです。



医療・理化学



事務機器

シリコンゴムを素材に、独自性の高い加工技術や配合技術を活かし、医療機器をはじめ多様な分野に用いられる各種製品を開発して世界の市場に展開しています。

医療・理化学事業では、世界の医療機器メーカーの声に耳を傾け、独自性の高いシリコン加工技術をもとに、先進素材で解決策を提案しています。また、事務機器に用いられるシリコンゴムローラ製品では、独自の配合技術と精密成形技術で、各種部品に求められる機能を実現しています。

Lisila
リシーラ

2024年にメディカル事業ブランド「Lisila」(リシーラ)を立ち上げました。

「Lisila」は、「生活や人生に寄り添う製品」を目指して、「Life」「Silicone」「Lasting」の頭文字より名づけ、患者様の命をつなぎ永続的に幸せを供給していきたいという想いを込めています。



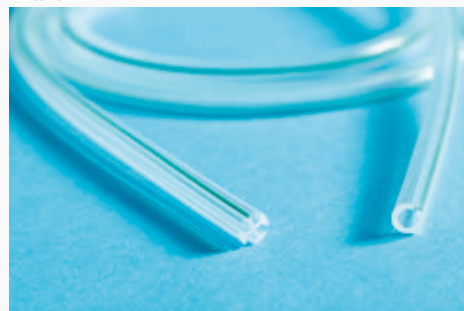
Lisila



カテーテル

尿道、栄養投与、胃ろう用など、「排尿・排液系」と「栄養系」の2つの用途の製品を、安定した量産体制で提供しています。

Lisila



造影ライン入り可変押出チューブ

2色押出成形技術による造影ラインと形状を連続的に変化させながら成形する可変押出技術で、両端に異なる断面形状を持つチューブです。

Lisila



バイオ医薬製造用 シングル・ユース チューブ

USPやISOといった国内外の代表的な各種適合性試験をパスしており、バイオ医薬製造現場においても安心してご使用いただけます。また、原材料調達から生産、販売まで一貫して日本国内で対応することで、安定した供給体制を構築しています。



OAローラ

世界トップレベルの導電性コントロール技術・発泡技術が用いられたOA機器用ローラです。



製品情報 住環境・生活資材事業

建設資材・インフラメンテナンス資材

塩化ビニル樹脂とシリコンを独自の配合技術と加工技術で
さまざまな建設資材やインフラメンテナンス資材を
提供しています。

塩化ビニル樹脂とシリコンを原料とした建設資材は、暮らしの中のさまざまなところで活用されています。生活の基盤を支えるインフラの経年劣化とそれに伴う長寿命化が社会課題となる中、『簡単施工・長寿命』のインフラメンテナンス製品を提案しています。複雑な形状にも対応できる特性を備え、耐候性・耐振動性に優れ、使用可能温度域も広いシリコン製品は、メンテナンス資材として最適です。



プラスチック波板

採光性が良く、軽くて丈夫、優れた施工性やファッション性など、樹脂の特性を活かしたポリカーボネート製と塩ビ製の波板を揃えています。



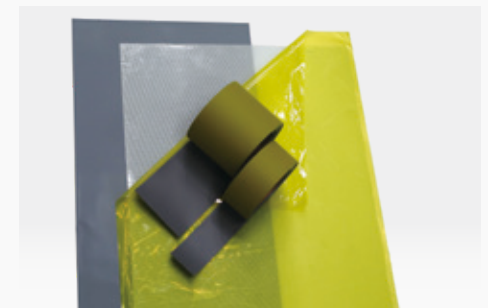
シーリング材

各種建造物の接着・シール・補修用の商品を取り揃えています。



『アグリパテ アクア』

用水路工事の接合用として開発されたエポキシ樹脂系の充填剤です。



『シリコシートAD』

建設・土木用防水シリコン粘着シートです。



インフラメンテナンス資材の施工例

腐食や劣化を防止し、漏えいや亀裂等の補修を簡単に施工！シリコン製品で長寿命！

接着部材の『ポリマエース®』、粘着部材の『シリコシートAD』、自己融着テープの『ポリママルチテープ®』を組み合わせることで、さまざまな現場の補修に柔軟に対応できます。



配管部防食施工例

『シリコシートAD』や『ポリママルチテープ®』を配管に巻き付けて、腐食を長期間ストップ！



モルタル、スレート屋根の漏水補修例

『シリコシートAD』や『ポリマエース®PA』、『ポリマエース®UG』を部分貼り付けや全面カバーすることで、漏水を長期間ストップ！



ボルトナット、鉄管柱の防食施工例

『シリコシートAD』や『ポリマエース®PA』、『ポリマエース®UG』を金属部に貼り付け、腐食を長期間ストップ！



歩道橋などの金属部の防食施工例

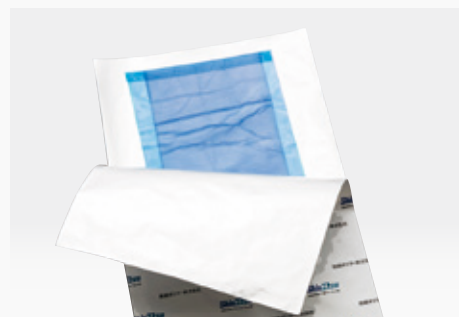
『シリコシートAD』や『ポリマエース®PA』、『ポリマエース®UG』を金属部に貼り付け、腐食を長期間ストップ！



『ポリママルチテープ®』

『ポリママルチテープ®STRONG』

水漏れ防止・さび止め・絶縁被覆・結束・滑り止めなど、多くの用途に使用できます。耐候性に優れたシリコン素材で長期にわたり持続性を発揮します。



『ポリマエース®UG』

複雑形状部にも簡単に高機能なシリコン被膜を形成できる接着シートです。



『シリコパテ®』

粘土のような粘着性のある接着力で、ピンホールの穴埋め、管と継手の段差埋めなど、さまざまな用途に貼って剥がせる万能パテです。



『ポリマエース®PA』

テープ状のシリコン接着テープで、コンクリートクラックの止水などに貼り付けるだけで簡単に施工が可能です。

製品情報 住環境・生活資材事業



包装資材

塩化ビニル樹脂を主素材に、ラッピングフィルムをはじめ暮らしに身近な各種製品を提供しています。

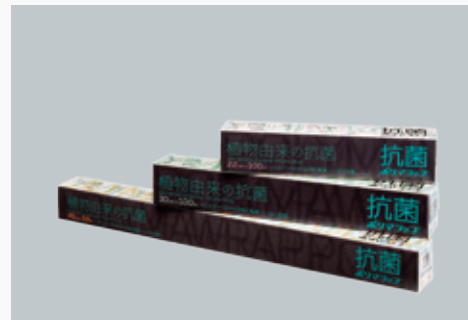
スーパーマーケットなどで業務用として使用する食品用ラップを主力製品に、伸びと密着性に優れた『ポリマラップ®』や『キッチニスタラップ』は、レストランやホテルなどにおいても多くのプロの料理人にお使いいただいています。また、廃棄物やごみの減量化などをはじめとして、環境負荷低減に寄与する製品開発にも積極的に取り組んでいます。



『ポリマラップ®』

業務用

業務用塩ビラップは発売以来約50年、主に食品トレイの包装用としてスーパーマーケットや生鮮小売店でご愛用いただいています。



植物由来の抗菌

『ポリマラップ®』

地球にやさしい植物由来の抗菌剤を使用した、新しい抗菌ラップです。ラップ表面の菌の増殖を抑制、キッチンをより衛生的に保ちます。



『キッチニスタラップ』

バイオマス原材料を10%配合した、異物混入防止に役立つ「抗菌ブルー」、賞味期限管理や生食・調理済み食品の判別などに活用できる「抗菌レッド」、食の安全・安心ニーズに応える「抗ウイルス・抗菌ラップ」などの独自製品を提供しています。



『ポップラップ』

プラスチック容器の外側に巻きつけ、裏側で糊留めするタイプの2軸延伸ポリプロピレン(OPP)フィルム製品です。



生分解性「ランナークリップ」

生分解性材料を使用したイチゴ栽培などに適した便利な固定用具です。生分解性材料なので、自然に土に還り回収作業が不要です。



素材

長年にわたり培った独自の素材配合技術と加工ノウハウを活かして、お客様の新たなニーズに応えています。

信越ポリマーが蓄積した素材配合技術と加工ノウハウを結集した研究開発によって、お客様の新たなニーズに応じて提案しています。独自の導電性ポリマーや機能性フィルムなどは、多様な特性を活かして着実に用途を拡大し、世界の産業や暮らしの発展に貢献しています。



導電性ポリマー
『セプルジューダ®』

独自のフォーミュレーション技術を用いて開発され、ディスプレイ用光学フィルムの帯電防止塗料や、ハイブリッドコンデンサ用電極材料など広く採用されています。



高撓動性コンパウンド
『EXELAST®』(エクセラスト)

特殊な配合・混練技術により各種プラスチックにシリコーンを均一分散させることで、初期および長期の撓動特性に優れた効果を発揮し、異音や摩耗を低減する材料を提供します。



高耐久性コンパウンド
『FASKAR®』(ファスカー)

高度な配合技術と異種材料の効率分散混練技術により開発された、熱可塑性成形材です。各種成形可能な易加工性から意匠性、耐傷付き性、難燃性などの耐久性に優れています。透明、着色のバリエーションがあり、各種用途に使用可能な新しいマテリアルです。



高機能エンジニアリングフィルム
『Shin-Etsu Sepla Film®』

スーパーエンジニアリング樹脂であるPEEK樹脂などを製膜したもので、音響特性、疲労特性が高く評価され、スマートフォンのスピーカー振動膜に広く採用されているだけでなく、耐熱性や耐薬品性などを要求される用途への展開を進めています。

信越ポリマーの強み

1960年の設立以来、長年培って得られた樹脂加工メーカーとしての技術力をもとに、グローバルに活動する先進企業のパートナーとして、多様なニーズにお応えしています。技術と製品による新たな価値創造に挑戦し続け、自動車や半導体、医療機器などの幅広い分野で高付加価値製品を提供し、社会とともに持続的成長を目指しています。

信越グループの 総合力

信越ポリマーグループは、信越化学グループと共同して、材料開発から加工までを一貫して行い、グループの力を結集しています。

樹脂加工メーカーとしての 技術力

シリコンをはじめ、各種樹脂のコア技術の応用展開を図り、高度な技術を駆使した高付加価値製品を提供しています。

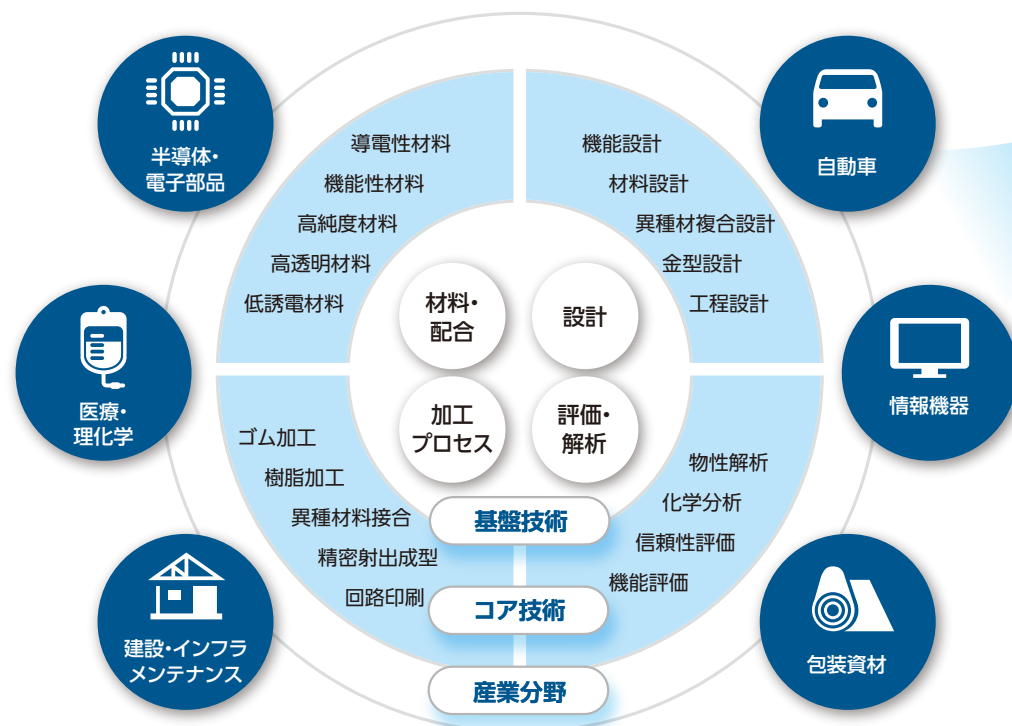
グローバルなニーズへの 対応力

日本、欧米、アジアに広がるネットワークを活かし、幅広い分野でお客様の多様なニーズにお応えできる製品を生産・販売しています。

技術展開と研究開発

信越ポリマーの技術展開の核となる基盤技術は、シリコンや各種樹脂、導電性素材をキーマテリアルとした「材料・配合」「設計」「加工プロセス」「評価・解析」です。これらをベースに長年培って得られたコア技術を多角的に展開することで、幅広い分野でお客様の多様なニーズに合わせ、高い付加価値を創造し提供しています。

また、研究開発においては、基盤技術の深耕およびコア技術の拡大・進化により、既存製品の競争力強化と次世代の新製品開発を推進し、お客様から求められる価値を早期に創出することを目指しています。



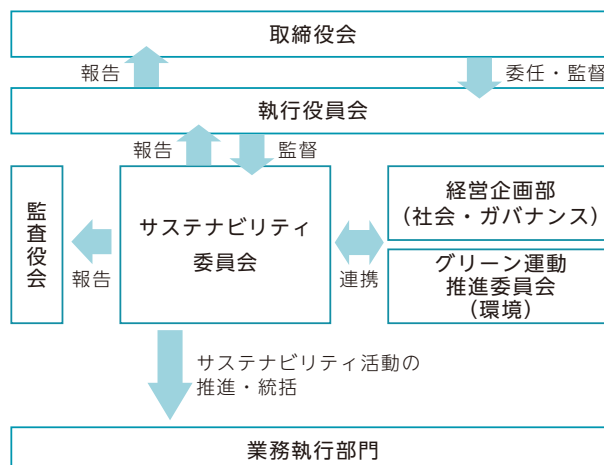
サステナビリティ

信越ポリマーグループは、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献するため、「サステナビリティの基本方針」を掲げ、サステナビリティ経営を基本に社会とともに成長し続ける企業を目指しています。

サステナビリティの基本方針

- 1 持続的な成長により企業価値を高め、多面的な社会貢献を行います。
- 2 安全を常に最優先とする企業活動を行います。
- 3 温室効果ガス排出量削減に貢献する事業を拡充します。
- 4 製品の開発、製造時での効率を極め、その製品供給により社会の効率化に貢献します。
- 5 生物多様性に配慮し地球環境との調和を図りながら事業活動に取り組みます。
- 6 人権の尊重と雇用における機会の均等を図り、働く人の自己実現を支援していきます。
- 7 適時そして的確な情報開示を行います。
- 8 遵法に徹し、倫理に基づいた健全で信頼される、透明性ある企業活動を行います。

サステナビリティ推進体制



「サステナビリティレポート」で持続可能な社会の実現につながる当社グループの取り組みを報告しています

持続可能な発展を目指した循環型経済社会の構築に積極的に参画し、情報開示に注力しています。



<https://www.shinpoly.co.jp/ja/sustainability/report.html>

サステナビリティの重要課題



ネットワーク 海外拠点

● 生産拠点
● 販売拠点



Shin-Etsu Polymer Europe B.V.
所在国：オランダ
設立：1986年6月



東莞信越聚合物有限公司
所在国：中国
設立：2011年4月



Shin-Etsu Polymer Hong Kong Co., Ltd.
所在国：中国(香港)
設立：2005年7月



蘇州信越聚合物有限公司
所在国：中国
設立：1993年10月



信越聚合物(上海)有限公司
所在国：中国
設立：1999年1月



Shin-Etsu Polymer Hungary Kft.
所在国：ハンガリー
設立：2003年10月



Shin-Etsu Polymer Taiwan Co., Ltd.
所在国：台湾
設立：2022年6月



Shin-Etsu Polymer America, Inc.
所在国：米国
設立：1981年2月



Shin-Etsu Polymer Singapore Pte. Ltd.
所在国：シンガポール
設立：2005年8月



Shin-Etsu Polymer India Pvt. Ltd.
所在国：インド
設立：2007年10月



Shin-Etsu Polymer (Thailand) Ltd.
所在国：タイ
設立：2014年2月



Hymix Co., Ltd.
所在国：タイ
設立：1990年10月



Shin-Etsu Polymer Vietnam Co., Ltd.
所在国：ベトナム
設立：2016年2月



PT. Shin-Etsu Polymer Indonesia
所在国：インドネシア
設立：1997年11月



Shin-Etsu Polymer (Malaysia) Sdn. Bhd.
所在国：マレーシア
設立：1988年10月

ネットワーク 国内拠点



会社概要

(2024年6月25日現在)

社名	信越ポリマー株式会社
所在地	東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル
代表者	代表取締役社長 社長執行役員 出戸 利明
設立	1960年9月15日
主な事業	塩化ビニル樹脂およびシリコンゴムなどを主原料とした製品の製造・販売。電子・電気機器関連を中心に、建設関連まで幅広い分野で事業を展開
資本金	116億3,595万円
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
子会社数	17社
従業員数	4,457名(連結)、962名(単独) (2024年3月31日現在)

 <https://www.shinpoly.co.jp>



役員一覧

取締役

代表取締役会長 会長執行役員	小野 義昭
代表取締役社長 社長執行役員	出戸 利明
取締役 常務執行役員	菅野 悟
取締役	轟 茂道 (社外)
取締役	宮下 修 (社外)

監査役

常勤監査役	平澤 秀明
常勤監査役	鳥丸 義明
監査役	吉原 達生 (社外)
監査役	森谷 知子 (社外)

執行役員

常務執行役員	柴田 靖
執行役員	小林 直樹
執行役員	石原 寛
執行役員	佐藤 光明
執行役員	高橋 正人
執行役員	小和田 収
執行役員	小松 博登
執行役員	山本 和彦

沿革

1960年	信越化学工業(株)の全額出資により設立
1961年	東京工場建設
1983年	東京証券取引所 市場第二部に上場
1985年	東京証券取引所 市場第一部に銘柄指定 研究開発センター完成
1988年	信越グループ81社でCIスタート
2002年	7事業本部制から3事業本部制に機構改革
2005年	香港支店およびシンガポール支店を現地法人化
2007年	Shin-Etsu Polymer India Pvt. Ltd. 設立
2011年	東莞信越聚合物有限公司 設立
2012年	信越ファインテック(株)と信越ユニット(株)が合併
2014年	Shin-Etsu Polymer (Thailand) Ltd. 設立 事業本部制を廃止し、機能別組織体制に再編成
2016年	Shin-Etsu Polymer Vietnam Co., Ltd. 設立 技術生産本部を開発本部と生産本部に再編成
2017年	信越ポリマー(株)が、しなのポリマー(株)、新潟ポリマー(株)、 浦和ポリマー(株)、(株)サンエースを吸収合併
2019年	Hymix Co., Ltd. (タイ) を子会社化
2021年	(株)キッチンスタを子会社化
2022年	東京証券取引所 プライム市場に移行 Shin-Etsu Polymer Taiwan Co., Ltd. 設立



〒100-0004
東京都千代田区大手町1-1-3
大手センタービル

森林環境に配慮した「森林認証材」からつくられた用紙と環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。
2024.7.第一版 2500.LCI